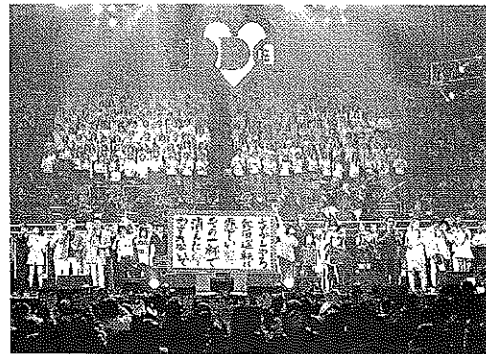


書道で飲酒運転根絶訴え

大阪で1万人集め
ライブイベント

J D 共済がコンクール

飲酒運転根絶のためのライブイベント「LIVE SDD 2015」が2月22日、大阪城ホールで開催された。F M大阪主催。内閣府、国土交通省、警察庁、大阪府、公益社団法人全国運転代行協会(丹澤忠義会長)など共催の「STOP ID R U N K DRIVING プロジェクト」の一環だ。ライブの中で「SDD全国」



ども書道コンクール」の最優秀賞受賞者4人が合作のメッセージを一枚の紙に書き上げ、1万人以上の観客に飲酒運転根絶を訴えた。写真。今年で3回目の同コンクールは運転代行の共済、ジェイ・デイ共済協組(丹澤忠義理事長)が主催。全国の小、中学生から1600点超の応募があった。応募数、後援団体数とも急速に拡大中で各都道府県や県警察、全国運転代行協会など82団体が後援する。

J D 共済はラミネート加工した書道作品の無料貸し出しも行った。昨年は全国29地域で飲酒運転根絶の啓発活動に活用された。

丹澤理事長は「子どもたちの感性豊かなメッセージを多くの方に感じてほしい。飲酒運転根絶の環境づくりに貢献したい。受け皿の運転代行の利用促進もさらに積極的に行う」と述べ、書道作品の利用を呼び掛ける。貸し出し問い合わせはJ D 共済企画管理部に電話076(405)6166